

平成30年度「学校・家庭・地域連携サポート事業」

学校支援実践研修会

学校はこれまでも地域と連携しながら教育活動に取り組んできました。「地域学校協働活動事業は」地域が学校や子どもたちを応援・支援するという一方向の関係だけでなく、学校と地域住民が共に地域の課題を解決する活動や地域の行事に子どもたちが参画して、共に地域づくりに関わる取り組みを推進するなど、地域と学校がパートナーシップにより、双方向の活動とする取組です。県内8つのモデル地区で実施しています。今回は、福島県のモデル地区である西会津町の実践を発表していただきます。各市町村の事業に繋がることがたくさんあります。

また、明日からの子ども教室や学校支援での活動に使える「演習」も行います。「学校を核とした地域の活性化」について、皆さんで考える機会にしていきたいと思います。

☆主催☆

福島県教育委員会

☆対象☆

- ◆ 放課後子ども教室事業・学校支援活動事業・地域学校協働活動事業関係者
※市町村職員（担当者）、コーディネーター、ボランティアの皆様
- ◆ 学校教育・社会教育関係者、教育行政担当者
- ◆ 被災地支援、地域再生、ボランティア活動等に関心のある皆様

☆日時・場所☆

- ◆ 平成30年10月3日(水)
 - ◆ 会場：道の駅あいづ湯川・会津坂下
- 9:00 10:00 11:30 12:00 13:00 14:20 14:30

受付	実践発表 (西会津町)	質疑応答	昼食	演習	閉会
----	----------------	------	----	----	----

- ◆ 実践発表：地域学校協働活動 福島県のモデル地区西会津町の発表



西会津町教育委員会生涯学習課長 成田 信幸様
地域コーディネーター 廣瀬 涉様
地域連携担当教員 江川 新治様
放課後子ども教室コーディネーター 渡部美由紀様
家庭教育コーディネーター 紫藤眞理子様
家庭教育支援員 星 佳子様

- ◆ 演習：「明日からの活動に活かせる ダンボール織りに挑戦」
三島町社会教育委員 昭和村初代織姫 渡部 和様

「裂き織り」を改良した、子どもでも簡単にできる「ダンボール織り」を体験してみませんか。

